

箇条書き再

§ 共通なバグ修正対応 §

- バグが直ること
 - 現象の再現
 - バグが起こる動作とデータの確定
 - バグの現象以外で同等の操作をした時のほかのぶ不具合の確認
 - バグとばれている機能のピンポイントの特定
 - バグが喜納や処理のどの範囲まで修正を必要としているかの確認
- 影響が出ないこと
 - バグの機能のピンポイントに対して前後関係の調査
 - 一つのファイル内
 - データや処理が修正の前後で構造的に変わらない
 - データが引き継がれるようなもの
 - データが修正の前後で構造的に変わらない
 - session
 - データベース

§ 共通な影響調査 §

- 影響が出ているかを確認
 - 影響とは？
 - 修正箇所がかぶるようなものがあるか？
 - 修正箇所がかぶっていなければ「影響が出てないといえる」
 - 修正箇所が被っても意味が重ならなければ「影響が出ていないといえる」
 - 修正箇所がかぶる、かつ、意味もかぶる場合「同じバグ or 共通のバグ要因の現象」
 - 処理の前後関係になるものがあるか？
 - 一つのファイル内
 - データや処理に意味的な網がりがなければ「影響が出ていないといえる」
 - 複数のファイルだが一つの処理の中
 - データや処理に意味的な網がりがなければ「影響が出ていないといえる」
 - 複数のファイルだが同一の処理がある
 - データや処理に意味的な網がりがなければ「影響が出ていないといえる」
 - 処理は複数だがデータが引き継がれるようなもの
 - データが互いに影響を与えていないことが「影響が出ていないといえる」条件
 - session
 - データベース

§ 今回のバグ(No201) §

- No201における影響調査
 - 影響として調査する対象
 - 影響のあるデータファイルの対応を調査
 - no201 : no205
 - 該当ファイル
 - 該当処理
 - no201 : no199
 - 該当ファイル
 - 該当処理
 - 影響として調査する条件
 - 共通の調査内容と同様
 - no201 : no205
 - no201 : no199

§ 今回のバグ(No201) §